

## ②『根室十景をまわってみよう! その二』ルート

### 1. 根室市内 (根室振興局前)

6.6km 8分

### 2. 花咲灯台・車石【根室十景】

1.1km 1分

### 3. 根室市歴史と自然の資料館

10.8km 13分

### 4. 長節湖(ちょうぼしこ)【根室十景】

9.5km 11分

### 5. 浜松海岸【根室十景】

5.4km 7分

### 6. 落石岬【根室十景】(一部砂利道あり)

28.0km 34分

### 7. 厚床 (交差点)

### 根室 厚床(根室)

根室十景ルートその2。根室の魅力景観の裏ルート編(!?)だヨ。国の天然記念物になっている花咲の車石ほか、こちらもダイナミックな自然景観の見どころいっぱい! 移動中の道路景観にも目を向けてみて。(でも脇見運転はダメよ)

### 長節湖

「ちょうぼしこ」と読みます。太平洋に面した針広混交林に囲まれた周囲約5kmの湖。湖一周に遊歩道があり、西国三十三観音霊場を含む45体の観音像が安置されているというだけに静かなたたずまいをみせる。夏にはボードウォッシングやカヌー、冬はワカサギ釣りなどが楽しめるよ。



(長節湖)

### 花咲灯台・車石

日本有効の水揚高を誇る花咲港を一望することができる花咲岬に建っているのが『花咲灯台』。そして灯台のすぐ下に、放射状節理構造の玄武岩で、車輪を想わせる形をした奇岩、『車石』があります。直径6mにも及ぶ形の見事さと大きさは世界的にも珍しく、国の天然記念物に指定されています。潮が満ちてくると、岩に打ち付けられる波もスゴイ迫力だよ!

### 根室市歴史と自然の資料館

建物は、昭和17年大湊海軍通信隊根室分遣所として建設され、終戦後から平成元年まで花咲港小学校として使用されていました。館内には、根室の歴史を知る貴重な資料が数多く展示されているよ。樺太の北緯50度に置かれていた境界標は必見! 島国日本には貴重な「国境の石」だ!

根室市花咲港209  
TEL(0153)25-3661  
開館 9:30 - 16:30  
(休日: 月曜・祝日・  
年末年始)

(根室市歴史と自然の資料館)



### 落石岬

太平洋に突き出た台地状の岬。ゲートから岬の先端までのんびり歩ける散策道があり、サカイツツジの我が国唯一の自生地として国の天然記念物に指定されている。眼下の断崖に太平洋の荒波が打ちつけるダイナミックな風景を望むことができるロケーション。落石灯台は日本の灯台50選にも選ばれているよ。また、入口付近には、日本で2番目に開設された落石無線局跡の碑もある。昭和6年リンドバーグが北太平洋横断飛行で根室に立ち寄った際、いちちはやく通信を行ったのがここ。その後、大戦でアメリカ軍の空襲により全焼した。現在は「落石シーサイドウェイ・おちいし岬パス」として整備され、落石駅をスタートして旧無線局、岬、灯台を通って一周することができる。歴史に思いを馳せながら歩くと、時々海霧に包まれる景色がとても神秘的に映るよ。



(落石岬)

### 景観ドライブ

浜松海岸付近からは、ちょっと独特な景観が広がって、ドライブにはもってこいの景観。真っ平らな離れ小島の「ユルリ」「モユルリ」を眺めながら「自然は大きいなぁ」と感動し、その後、防霧保安林という林の中を「ここって根室? 海とか山とか無いじゃん!」と思いがらドライブ。そして最後は、少しうねった緑の大地を走り抜け「やっぱり北海道じゃん!」と思えるルート。自然を楽しむにはこのルートかな?



(浜松海岸からの景観)